

# 生徒募集要項

桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）

9月入学 編入学試験（2026年度）

## 編入学試験

### 募集人員

第1学年 若干名

ピアノ専門、弦楽器専門、管楽器専門、打楽器専門、ハープ専門、声楽専門、作曲専門（大学進学時に指揮専攻を希望する者を含む）

### 出願資格

1. 相当年齢に達し、当該学年に在学する者と同等以上の学力があると校長が認めた者。
2. 保護者の転勤、留学等に伴い海外でおよそ1年以上生活し、2026年4月1日以降に帰国していること。

### 出願期間・方法

2026年6月22日(月)～7月6日(月) 【7月6日必着】

### 選考方法

選考は試験（一般学科、専門科目、専門実技・面接）による。

### 試験日程・試験会場

2026年7月27日(月)・28日(火)

桐朋学園音楽部門 仙川キャンパス・調布キャンパス

\*詳細は7月21日（火）に個別に連絡する。

## 出願手続

### 1. 入学検定料納入方法

出願期間内に振込手続を行うこと。

入学検定料 52,500円

<振込先> みずほ銀行調布支店 当座 9778  
三菱UFJ銀行仙川支店 当座 49612  
三井住友銀行国領支店 当座 1015159

<振込先口座名義> 学校法人桐朋学園音楽科

【(ガク)トウホウガクエンオンガクカ】

<注意事項>

※納入された入学検定料は返還しない。

※振込みの際は、

振込人名義は「**受験者名**」とし、名前の前に「**3011**」を加えること。

(例：3011 トウホウ タロウ)

### 2. 出願書類

※志願票等の★印の書類は、本校ホームページからダウンロードすること。

<https://www.tohomusic.ac.jp/highschool/admissions/nyushiyoko/>

※書類提出はレターパックライトにて郵送のこと(ダウンロードした出願書類送付先票を、宛先欄に貼付する)。出願書類がレターパックライトに入らないサイズの場合は、簡易書留郵便での郵送も可とする。

- a) 志願票・受験曲目票★…………… 記入方法については、P.8 参照。
- b) 受験証(写真貼付)★…………… 必要事項を記入し、所定の枠に合わせて写真を貼付する。その際、写真裏面に氏名を書く。(正面上半身脱帽、背景のないもの、3カ月以内に撮影したもの、タテ4cm×ヨコ3cm)
- c) 成績証明書[過去2年分]… 出身学校が作成したもの。
- d) 受験証返送用封筒…………… 長3サイズ。410円分(110円・速達料金300円)の切手を貼付のこと。志願者本人が受け取る住所・宛名を記入する。
- e) 伴奏譜(コピー譜可)…………… 弦楽器、管楽器、打楽器、ハープ、声楽の各受験生が提出する。ただし、無伴奏曲で受験する者は不要。各伴奏譜の表紙に「伴奏譜提出票」★を貼付する。コピー譜の場合は、伴奏者が演奏しやすいように屏風綴に体裁を整える等、配慮のうえ提出する。
- f) 桐朋学園音楽部門学生会館入居願★…入居を希望する者のみ提出する。
- g) 振込証憑書類…………… ATMのご利用明細書のコピー、ネットバンキングでの振込後の画面を印刷したもの等入学検定料を振り込みしたことが分かる書類。

### 3. 郵送先・問い合わせ先

〒182-8510 東京都調布市若葉町1-41-1  
桐朋女子高等学校音楽科 事務局入試係 電話 03-3307-4122

# 入学試験科目・課題

## <入学試験科目>

I. 一般学科	「国語」「英語」「数学」 1時間30分で3教科を解答する。辞書を使用することはできない。
II. 専門科目	(1) 楽典 (1時間) (2) 新曲視唱 (原則として固定ド唱法を用いるが、移動ド唱法を用いてもよい。) (3) 聴音 (1時間) a) 旋律の書き取り b) 和音および和声の書き取り ※課題の内容・難易度は過年度入試問題 (本学ホームページに掲載) を参照のこと。 (4) 副科ピアノ実技 (ピアノ専門、作曲専門志願者を除く。) 課題については下記参照。
III. 専門実技	各専門実技課題については下記参照。

## <副科ピアノ実技試験課題>

課題 自由曲 1曲……ソナチネ・アルバム程度以上 (暗譜で演奏する)

## <専攻実技試験課題>

### ピアノ

以下の(1)と(2)を暗譜で演奏する。

- (1) 自由曲 (5分から10分程度とする)
- (2) 下記 a) b) を演奏する。(演奏する順序は自由)
  - a) Bach : Das Wohltemperierte Klavier 第I巻または第II巻より任意の1曲を演奏する。
  - b) Moszkowski : 15 Etudes op. 72  
Chopin : Etudes op. 10、op. 25 (op. 10-6、op. 25-7 は除く)  
3 Nouvelles Etudes (3つの新しい練習曲)  
上記の練習曲から、任意の2曲を演奏する。

※当日、演奏をカットすることもある。

※試験は、(1)と(2)に分けて行う。

## 弦楽器

### a) ヴァイオリン

以下の(1)と(2)を暗譜で演奏する。

(1) 以下の課題曲から1曲を演奏する。

演奏曲は7月21日(火)に個別に連絡する。

1. J.S.Bach : 無伴奏ヴァイオリンパルティータ 第1番 BWV1002より サラバンド  
(Doubleはなし) ※繰り返しなし
2. Wieniawski : 新しい手法(L'ecole moderne) 作品10より第5番「Alla saltarella」

(2) 以下のコンチェルトから任意の1曲の第1楽章または終楽章。

ただし、Mozartに限り、第1楽章。

1. Bruch : 第1番 g-moll
2. Ernst : fis-moll op.23 (独奏部分から第237小節まで)
3. Goldmark : a-moll op.28
4. Lalo : スペイン交響曲
5. Mendelssohn : e-moll
6. Mozart : 第3番 G-dur (カデンツァ付き)
7. Mozart : 第4番 D-dur (カデンツァ付き)
8. Mozart : 第5番 A-dur (カデンツァ付き)
9. Saint-Saëns : 第3番 h-moll
10. Vieuxtemps : 第2番 fis-moll
11. Vieuxtemps : 第4番 d-moll
12. Vieuxtemps : 第5番 a-moll (アダージョの前まで)
13. Wieniawski : 第2番 d-moll

### b) ヴィオラ

以下の(1)と(2)を暗譜で演奏する。

(1) 練習曲 以下の中から1曲

1. Hoffmeister : Etude
2. Campagnoli : Caprice

(2) 任意のコンチェルトより第1楽章 または 終楽章

### c) チェロ

以下の(1)、(2)、(3)の順に暗譜で演奏する。尚、演奏の途中でカットする場合がある。

(1) 以下のすべてを演奏する。

- |          |         |        |               |
|----------|---------|--------|---------------|
| スケール     | 4 オクターブ | 一弓 8 音 | C-durと a-moll |
| アルペジオ    | 4 オクターブ | 一弓 3 音 | C-dur         |
| 8度のオクターブ | 2 オクターブ | 一弓 2 音 | C-dur         |

(2) 任意のエチュード

(3) 任意のコンチェルト、コンチェルティーノ、コンチェルトシュトゥックの第1楽章または終楽章。あるいは前古典派またはバロックのソナタの急速楽章と緩徐楽章。  
上記の課題以外の条件で受験を希望する者は、出願時に当人の実技指導教員による理由書を願書に添付し提出すれば、受験することができる。

### d) コントラバス

以下の(1)を暗譜で演奏する。

(1) 任意の曲またはエチュード

## 管楽器

### a) フルート

以下の(1)と(2)を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

- (1) G. Gariboldi : 20 Etudes Chantantes Op. 88 から No. 15
- (2) E. Kohler : フルート演奏の上達 Op. 33 第1巻より No. 8 (版は問わない)

### b) オーボエ

以下の(1)と(2)を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とし、繰り返しは省略する。

- (1) W. Ferling : 48 Etudes (Pierre Pierlot版)より No. 5、6、9、10、14、17、  
18、19、20、24、27、35の中から任意の1曲
- (2) J. B. Loeillet : Sonata in C major より 第1、2楽章

### c) クラリネット

以下の(1)と(2)を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とし、繰り返しは省略する。

- (1) C. Rose : 26 Etudes (Leduc社版)  
奇数及び偶数番号より各1曲、計2曲を選択し、演奏する。
- (2) 自由曲 1曲

### d) ファゴット

以下の3曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とし、繰り返しは省略する。

Julius Weissenborn : Bassoon Studies for Beginners op. 8 Vol. I (Heft I)より

- (1) I C. Staccato No. 5
- (2) I D. Portamento No. 3
- (3) I E. Forte, Piano, Crescendo and Diminuendo No. 4

### e) サクソフォン

以下の(1)と(2)を演奏する。繰り返しは省略する。暗譜の必要はない。

- (1) Blémant : 20 Études Mélodiques (Leduc社版)  
No. 9のはじめから複縦線(はじめの1ページ)まで
- (2) 任意の楽曲を1曲。(10分以内、サクソフォンのためのオリジナル作品に限る)

### f) トランペット

以下の(1)を演奏する。暗譜で演奏するか否か、および繰り返しは自由とする。

- (1) 自由曲 1曲。

### g) テノール・トロンボーン

以下の(1)と(2)を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とし、繰り返しは省略する。

- (1) C. Kopprasch : 60 Etudes for Trombone No. 11、12、22より任意の1曲 (版は指定しない)
- (2) 自由曲 1曲

### h) バス・トロンボーン

以下の(1)と(2)を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とし、繰り返しは省略する。

- (1) O. Blume : 36 Studies for Trombone with F Attachment  
No. 1 b、1 d、2、3、6より任意の1曲 (Carl Fischer社版)
- (2) 自由曲 1曲

i) ユーフォニウム

以下の(1)を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とし、繰り返しは省略する。

- (1) C. Kopprasch : 60 Etudes for Trombone No.12、18 (全音楽譜出版社版)

j) テューバ

以下の曲を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とし、繰り返しは省略する。

- C. Kopprasch : 60 Selected Etudes for Tubaより No.4 (Robert King社版)

k) ホルン

以下の(1)と(2)を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とし、繰り返しは省略する。

- (1) Maxime-Alphonse : 第1巻 No. 3、4 (Leduc社版) の中から任意の1曲  
(2) 自由曲 1曲 (8分以内、カット演奏も可)

打楽器 (本校の楽器を使用)

以下の(1)、(2)、(3)を演奏する。暗譜で演奏するか否かは自由とする。

a) パーカッション

◎楽器は本校で用意したものを使用する。

- (1) 小太鼓 Modern School for Snare Drum より  
STUDY IN EIGHTH NOTES II 4/4 Moderato (P. 7)  
(2) マリンバによるスケールとアルペジオ (下記<譜例>参照)  
G-dur 又は F-dur のどちらかを当日指定する。  
(3) 自由曲 8分以内 (カット演奏も可)

b) マリンバ

- (1) 小太鼓 Modern School for Snare Drum より  
STUDY IN EIGHTH NOTES II 4/4 Moderato (P. 7)  
(2) マリンバによるスケールとアルペジオ (下記<譜例>参照)  
G-dur 又は F-dur のどちらかを当日指定する。  
(3) 自由曲 8分以内 (カット演奏も可)

< 譜例 >

The image shows two systems of musical notation for mallet percussion. The first system is in 4/4 time with a tempo marking of quarter note = 120. It features a treble clef staff with a series of eighth notes and sixteenth notes, and a bass clef staff with a similar rhythmic pattern. Above the treble staff, there are rhythmic markings: 'R L', 'L R', 'R L', and 'L R'. Above the bass staff, there are markings 'L R' and 'L'. The second system continues the piece with similar rhythmic patterns and markings 'R R' above the treble staff. The piece concludes with a double bar line and a final chord in the bass staff.

## ハーブ

以下の(1)、(2)、(3)を暗譜で演奏する。

- (1) 変ホ長調のスケール・アルペジオ・和音
- (2) J. F. Nadermann : 24のプレリュードより 2 曲
- (3) 自由曲 1 曲

## 声楽

以下の課題を暗譜で演奏する。

◎コンコーネ50番 op. 9 から 2 曲を母音で演奏する。(調性を明記すること)

ただし、そのうち 1 曲はイタリア古典歌曲にかえることができる。その場合は、曲名を原語で書き、調性を明記すること。

※出願書類とともに提出する受験曲 2 曲の伴奏譜は各自でコピーして準備し、それぞれ「伴奏譜提出票」を貼付する。「伴奏譜提出票」については、P. 10 参照。

## 作曲

- (1) 和声 ソプラノ課題、バス課題 各 1 題 (ピアノ使用不可、計 3 時間)
- (2) 与えられたモチーフによる任意の楽曲作曲 (ピアノ使用可、3 時間)
- (3) 理論ピアノ
  - 1) J. S. Bach : 2 声のインヴェンション、または 3 声シンフォニアから任意の 1 曲
  - 2) 自由曲 1 曲 : 1) と合わせて 15 分以内の楽曲とすること。  
※1)、2) とともに暗譜で演奏すること。
  - 3) 新曲初見演奏 1 曲 (予見時間 5 分)
- (4) 専門実技に関する面接

## 出願書類記入上の諸注意

◎  で囲まれた項目を自筆で正確に記入する。

### 志願票の記入方法

1. 「楽器略語・コード」… P.9 の「楽器略語・コード表」に従って記入する。
2. 「受付番号」 (※印欄)… 記入しない。
3. 「氏名」…………… 戸籍名を楷書で記入する。姓と名に分け、フリガナをふる。
4. 「性別」…………… 女、男を○で囲む。(任意)
5. 「生年月日(西暦)」… 西暦で年月日を記入する。
6. 「保証人」…………… 緊急時には保証人に連絡をとる場合もある。住所、氏名、続柄、電話番号、メールアドレスを明記する。
7. 「受験時連絡先」…………… 緊急連絡で使用することがある。携帯電話を所持している場合は明記する。
8. 「出願資格」…………… 該当する番号を○で囲む。  
卒業・卒業見込または修了した年を西暦で記入する。
9. 「出身学校」…………… 学校所在地(都道府県名等)、学校名を記入する。
10. 「写真」…………… 背景なし、正面上半身脱帽、3ヶ月以内に撮影したもの、  
タテ4cm×ヨコ3cm、写真裏面に氏名を書くこと。
11. 「障がいおよび配慮希望の有無・内容」  
…………… 障がいがある場合は診断名および配慮希望の有無、内容を  
記入すること。  
※任意、別紙可、可否には一切関わらない。
12. 「楽器の使用希望」…………… コントラバス専門のみ。  
自分の楽器を使用する場合は「1.なし」を○で囲む。  
本学の楽器を使用する場合は「2.あり」を○で囲む。
13. 「入学後の実技担当希望教師名」  
…………… 本校において決定するが、希望がある場合は実技担当希望教  
師名を記入する。ただし、希望通りにならない場合もある。
14. 「学生会館申請」…………… 入居を希望する者は申請欄に○を記入する。

## 楽器略語・コード表

		専 門 実 技	楽器略語	コード
ピ ア ノ			Pf	0 1
弦 楽 器		ヴァイオリン	Vl	1 1
		ヴィオラ	Va	1 2
		チェロ	Vc	1 3
		コントラバス	Cb	1 4
管 楽 器	木 管	フルート	Fl	2 1
		オーボエ	Ob	2 2
		クラリネット	Cl	2 3
		ファゴット	Fg	2 4
		サクソフォン	Sx	2 5
	金 管	トランペット	Tp	3 1
		テノール・トロンボーン	TT	3 2
		バス・トロンボーン	BT	3 3
		ユーフォニウム	Eu	3 4
		チューバ	Tu	3 5
	ホルン	Hr	3 6	
打 楽 器		パーカッション	Pc	4 1
		マリンバ	Ma	4 2
ハ ー プ			Hp	5 1
声 楽		女声	Vf	7 1
		男声	Vm	7 2
作 曲		作曲	Co	8 1

### 受験曲目票の記入方法

1. 「楽器略語・コード」、「氏名」・・・・・・・・・・志願票と同様に記入する。
2. 「伴奏」  
伴奏がつく楽曲の場合・・・・・・・・・・「あり」を○で囲む。  
伴奏がつかない楽曲の場合・・・・・・・・・・「なし」を○で囲む。
3. 演奏する曲目のうち、自由曲、任意の曲については具体的・詳細に記入する。  
ヴァイオリンの課題(2)については、指定された曲目のうち選択する曲目(作曲者)の番号と楽章を○で囲む。  
ヴィオラの課題(1)については、指定された曲目のうち選択する曲目(作曲者)の番号を○で囲む。
4. 出願後の受験曲目等の変更は、認めない。
5. 「副科ピアノ」は、作曲者・曲目・調性・作品番号・楽章等を具体的・詳細に記入する。

### 伴奏譜提出票

1. 「区分」・・・・・・・・・・「高校」と記入する。
2. 「※受付番号」・・・・・・・・・・何も記入しない。
3. 伴奏譜の表紙に貼り付ける。伴奏譜が複数ある場合は、各自で「伴奏譜提出票」をコピーして楽譜ごとに貼付する。

### 受験上の注意

1. 出願者に、受験にあたっての詳細が記載されている『受験心得』を送付する。
2. 自分の演奏曲の楽譜(必要な場合)、受験証、筆記用具、昼食(試験が昼食時間におよぶ場合)を持参する。
3. 伴奏付きの楽曲は、無伴奏で演奏してはならない。
4. 弦楽器、管楽器、打楽器、ハープ、声楽の伴奏者は本校で準備する。  
伴奏譜は、出願時に『伴奏譜提出票』を貼付して提出する。
5. 受験を取りやめる場合は、本校まで必ず連絡する。
6. 服装については、特に指定しない。
7. 試験日程の詳細及び当日の集合場所、集合時間については、7月21日(火)に個別に連絡する。

# 合格発表、入学手続、入学金・授業料等

## 選考結果の発表

2026年7月30日(木) 11:00 予定 本学ホームページにて発表

\*合格者には手続書類を速達で送付する。

## 入学手続

2026年8月1日(土)～8月14日(金)

〈入学日〉 2026年9月1日(火) 予定

- 提出書類等**
- (1)身元保証書(本校が指定する用紙)
  - (2)住民票または住民票記載事項証明書  
(マイナンバーは不要。入学する本人のみ記載のもの、本籍の記載も必要)
  - (3)写真(タテ4cm×ヨコ3cm) 2枚
  - (4)「入学手続納付金払込用紙」の副票
  - (5)誓約書(本校が指定する用紙)
  - (6)預金口座振替依頼書
  - (7)保健調査票(予防接種歴確認書) 他
- ※ 入学手続の詳細は『合格者心得』で通知する。  
※ 手続を完了した者には、入学許可証を交付する。

## 入学金・授業料等

入学金	200,000円*1	教育充実費	年額	300,000円	*2
		施設拡充費	年額	127,600円	*2
		授業料	年額	820,800円	[月額 68,400円] *3*7
		教材費	年額	10,800円	[月額 900円] *3
		保健費	年額	3,000円	[月額 250円] *3
		生徒会費	年額	2,400円	*4
		共済掛金・クラス活動費	年額	1,800円	*5
		初年度諸経費		1,000円	*6

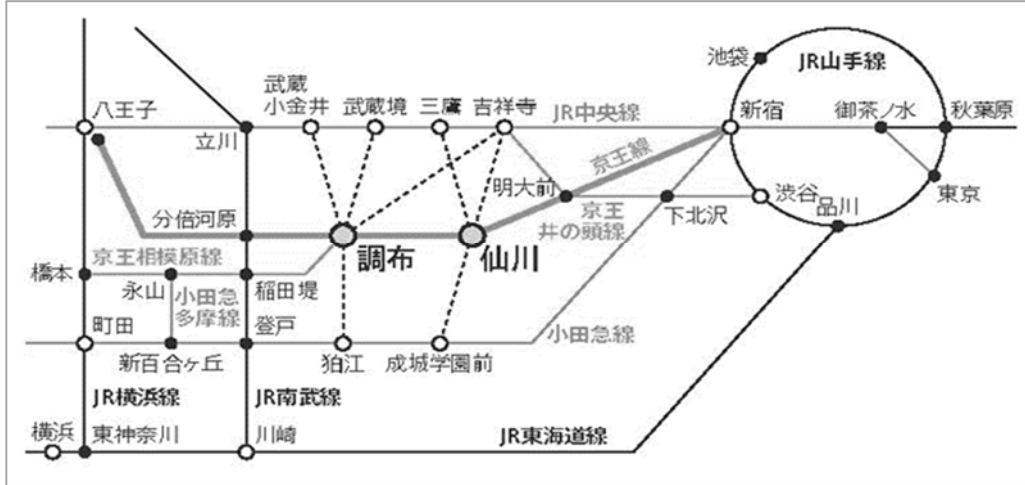
- \*1. 入学手続時には、入学金のみを納入する。
- \*2. 教育充実費300,000円、施設拡充費127,600円は、毎年度4月に納入する。ただし、編入学生の初年度は教育充実費、施設拡充費の7ヶ月分を月割にて、毎月26日に指定の銀行口座から自動振替にて納入する。
- \*3. 授業料等は入学後、原則として毎月26日に指定の銀行口座から自動振替にて納入する。
- \*4. 生徒会費は4月に前期分1,200円、10月に後期分1,200円を納入する。ただし、編入学生は初回振替時(9月)に半期6ヶ月分1,200円のうち1ヶ月分の200円を納入する。
- \*5. 共済掛金・クラス活動費は4月に前期分900円、10月に後期分900円を納入する。ただし、編入学生は初回振替時(9月)に半期6ヶ月分900円のうち1ヶ月分の150円を納入する。
- \*6. 初年度諸経費は初回振替時に1,000円を納入する。(1年生時のみ)
- \*7. 授業料のほかに以下のような受講料が発生することがある。  
外国人講師等の特別レッスン1万円程度(外国人講師による)、選択副科受講料 96,000円(副科声楽 66,000円)、室内楽・二台ピアノ受講料 50,000円

[注] 経済情勢の変動等に応じて、校納金については改定があり得る。  
改訂がある場合は本学ホームページに詳細を掲載する。

# 交通機関案内図

## ■ 交通案内

< 仙川駅－新宿駅より区間急行・快速で約20分、調布駅－新宿駅より特急で約16分 >



◆ 調布キャンパス  
 京王線 調布駅より徒歩10分  
 〒182-0021 東京都調布市調布ヶ丘1-10-1  
 TEL : 042-444-7055

◆ 仙川キャンパス  
 京王線仙川駅より徒歩5分  
 〒182-8510 調布市若葉町1-41-1  
 TEL : 03-3307-4122

